

# 保護部総会資料

(後藤文嗣/筒井哲史)

## 2012年度活動報告

2012年は体調不良もあり、残念ながら主だった活動ができなかった。

- 1、「東日本大震災支援チャリティー」として「四季の野鳥」展を「ギャラリーこのはずく（添田町）」で実施した。

観覧者1407人、支援金30,000円の実績を振り返った時に、多くの市民の方に当会筑豊の活動が伝わり、支援金もそれなりに集まったことに感謝致します。

- 2、県自然保保護課と連携して、6月に英彦山豊前坊に繁殖期における野鳥観察・撮影マナーのお願いのラミネート看板を設置し、注意喚起を行った
- 3、11月に嘉麻市の男性が鳥獣保護法違反で地検飯塚支部に書類送検された。本件には保護部として直接には関わっていないが、鳥獣保護法の指針改正に伴い警察の積極的な対応と連携して密猟や違法飼養の撲滅に貢献していきたい。

## 2013年活動方針案

県鳥獣保護員と環境省自然公園指導員の立場から主に次の活動を行う。

- 1、野鳥の繁殖に影響を与える行為の取り締まりを強く行う。
- 2、希少猛禽類や野鳥に対しての行き過ぎた撮影および観察を県や研究機関の助言をもとめて取り締まりをおこなう。

鳥獣保護法に触れる場合は法的処置をとる。